

製品名: TAK1 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe02664**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.3mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ICC/IF 1:50-1:200
分子量	Calculated MW: 67 kDa; Observed MW: 78 kDa

抗原情報

遺伝子名	MAP3K7
別名	MAP3K7; TAK1; Mitogen-activated protein kinase kinase kinase 7; Transforming growth factor-beta-activated kinase 1; TGF-beta-activated kinase 1
遺伝子 ID	6885
SwissProt ID	O43318
免疫原	標的タンパク質に対応する合成ペプチド

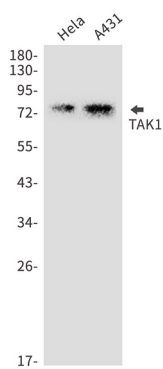
背景

タンパク質キナーゼシグナル伝達カスケードの構成要素。TRAF6 および TGF- β シグナル伝達のメディエーター。TRAF6 シグナル伝達に
応答して I κ BKB および MAPK8 を活性化する。NF- κ B 活性化および p38 MAPK 経路を刺激する。浸透圧ストレスシグナル伝達にお
いては、MAPK8/JNK の活性化に主要な役割を果たすが、NF- κ B の活性化には関与しない。

研究分野

シグナル伝達

画像データ



TAK1 抗体を使用した HeLa、A431 溶解物中の TAK1 のウェスタン ブロット分析。